

省エネで地球にやさしく、財布にやさしく その④

山形県地球温暖化防止活動推進員が実践している省エネ活動の一部をご紹介します。ぜひ、参考になさってください。

○暖房便座

暖房便座は人がいる時もない時も、スイッチが入っていることが多い。これを使う時間帯を決めて、使う時間を少なくすることにする。（タイマーなどを導入すると、なお良い）

1日4時間だけ使い、後の20時間を使わないことにすると

- ・暖房便座の消費電力 0.6kW ・平均通電率 0.6
- ・暖房便座の使用期間を11月から4月までの6ヶ月
- 1kW当たりの電気料金 22円

◎節電による経費削減は

$$0.6\text{kW} \times 0.6 \times 20\text{時間} \times 30\text{日} \times 6\text{ヶ月} \times 22\text{円} = 28,512\text{円}$$

○白熱灯を蛍光灯へ

廊下などに取り付ける電灯を想定。今は、白熱灯型電球に変わる蛍光灯型電球が販売されている。

同じ明るさの消費電力は白熱灯型電球54Wに対し、蛍光灯型電球13W。

白熱灯型電球と蛍光灯型電球の消費電力の差 $54\text{W} - 13\text{W} = 41\text{W}$ 。

1日の使用時間を3時間と仮定して、家中に5個あると仮定すると

- ・1kW当たりの電気料金 22円

◎節電による経費削減は

$$0.041\text{kW} \times 5\text{個} \times 3\text{時間} \times 365\text{日} \times 22\text{円} = 4,938\text{円}$$

- ・経費節減 $28,512\text{円} + 4,938\text{円} = 33,450\text{円}$

- ・二酸化炭素の削減量 $1,520\text{kWh} \times 0.378$ （係数） $= 574.6\text{kg. CO}_2$

この二つを行うだけで、年間、33,450円の経費節減と500kgを越える二酸化炭素排出を防止する効果が想定されます。何事も我慢してやると長くは続きません。省エネといっても、無理しないで、できるところから始めるのが一番です。小さなことでも、皆さんの試みの一つ一つが地球温暖化防止への力です。省エネで財布にやさしく、地球にやさしくです。